ひらお通信 vol.44

お掃除の秋♪ 実は、秋はお掃除に最適なんですよ…

真っ青な空とさわやかな風が思わず『秋だなぁ～』の言葉を誘う気持ちの良い季節になりました。今年は近年にない猛暑で身体もお疲れ様です。疲れた身体のお手入れと共に、網戸や窓のお手入れもしてみませんか？なぜ故に今ごろ網戸？窓掃除？もちろんそれにはちゃんと理由があるのです。ではその当たりから・・・

理由は

◎洗濯物の乾きが早い
◎寒くない
◎水が冷たくない
◎年末のようにゴミの期限を気にしなくてよい
◎ダニ・カビ対策に最適
◎健康にいい

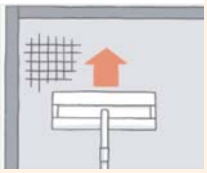
秋は天気が良く、寒すぎないので掃除にぴったり♪しかし、ダニやカビアレルゲンは夏から秋に多く、10月にピーク！喘息もこの時期の悪化が多いのです。

《網戸は今の時期こそ大活躍！》

網戸と言えば夏のイメージですが、実はエアコンの普及した現代、網戸が大活躍しているのは春と秋なんですよ。皆さんのお宅ではいかがですか？真夏の暑い時期はエアコンが大活躍。窓はしっかり閉まっている時間の方が長くはありませんか？気候も良くなり窓からの風が気持ち良い今の季節こそ、一日窓を開け放し…そう今の時期こそ蜂やハエ、ゴキブリ等の侵入からお部屋を守ってくれる網戸が活躍してくれているんですよ。でも網戸のお手入れと言うと夏前が一応の常識。夏の間に溜まったほこりや砂で、案外網戸は汚れています。さわやかな秋の風を気持ちよく家の中に入れる為にも網戸のお掃除しておきたいですね。何をしても気持ちの良い今の時期。網戸のお掃除も気持ち良～く出来ますよ！

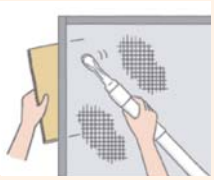
《簡単たのしく網戸の掃除法》

ふだんのお掃除は床用掃除道具が便利！



床用掃除道具にドライシートをつけ、網戸の上を目に沿って軽く拭きます。その後、ウエットシートにつけ替えてさらに拭きます。その際、強く網目を押すと網戸が破損する恐れがあるので、あまり強く押さないようにしてください。片面が終わったらもう片面を同じように拭きます。

段ボールや新聞紙を使って、らくらくホコリ取り



網戸の汚れの中には、拭き掃除だけではなかなか取れにくい物もあります。そんな時は、ブラシでホコリを浮かせてから掃除機で吸い取りましょう。新聞紙をセロハンテープではり付けたり、板状に切った段ボールを当てたりしながら掃除機をかけると、効率よく吸い取ることができます。網戸を掃除機で吸っても、ただ吸っただけではザルに水を注ぐようなもの。空気が抵抗なく掃除機に吸い込まれてお掃除効果はほとんどありません。でも外側に新聞紙を一枚当てるだけで、紙と一緒に網戸についた埃や砂の粒子も掃除機に吸い込まれると言う訳です。もちろん網戸があるので新聞紙が掃除機に吸いつく心配はありません。また網戸のすみに残った汚れも、掃除機のホースの先端にノズルをつけて吸い取ります。

こびりつき汚れまで落としたい場合には、これだけではちょっと無理ですね。やはり水分が必要です。『お手軽』ではなく、きちんときれいにしたい方は、前述の掃除機でのお掃除の後、スポンジに住宅用洗剤を薄めた液をしみこませて軽く絞り、外と中から網戸を挟んでくるくる円を描くようにして汚れを落とすときれいになりますよ。網戸のお掃除グッズも色々売られていますが、家にあるモノを使えば、思い立った時すぐに出来るのが嬉しいところ。チョコチョコっと出来ればこそ、『やってみようかな…』と言う気にもなろうと言うもの。まずはリビングの網戸だけでもお試し下さい。

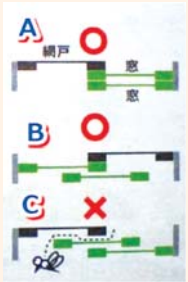
少しずつやっておくと大晦日のお掃除がと～っても楽チン！

季節外れのお掃除。実はこのチョコっとお掃除を実行すると、いつもの暮らしが面倒なく快適になるばかりか、年末の大掃除がと～っても楽チンです。まとめてやると大変というのももちろんありますが、なんと言っても年末になると気温が低く外は寒いし水は冷たい。お湯を使えば手は荒れるし、何もそんな時に溜まったお掃除をしなくても良いではありませんか。年末年始のお掃除は、いつもよりちょっと丁寧にする程度にして、家族の集まる正月休み、お料理や団らん、旅行などでゆっくり楽しみたいですよね。年末大掃除シーズンまで僅か二ヶ月です。『今からそんなこと考えなくても…』と言わず、今のうちにチョコっとお掃除しておきましょう。まだまだ外も気持ちよいし、水仕事も辛くはない気温。まさに今のうちですよ～！

・お使いになる洗剤等の裏面注意事項は必ずお読み下さい。
・強くこすると塗装を傷つけたり、塗装がはがれてしまう恐れがありますのでご注意下さい
・各メーカーの取扱説明書や使用上の注意書きを必ずお読みください

《網戸で虫の侵入を効果的に防ぐ》

網戸を使用している場合でも、まれに虫が侵入します。網の目よりも小さい虫は防ぐことができませんが、網戸を正しくご使用いただくことで、虫の侵入を効果的に防ぐことができます。引き違い窓の網戸を内側から見て左側に網戸がある状態(C)で使用されると、窓半開状態では隙間が大きいため、その部分から虫の侵入が起こります。(A)のように全開状態で使用されるのであれば問題ありません。窓半開する場合でも内側から見て右側で網戸を使用する場合(B)のように、窓と網戸の隙間が少なくなるためこのようにお使いいただくことが効果的です。



◎住まいのことはもちろん、ペレットストーブ・太陽光発電など…ひらお建築までご相談下さい。

一般建設業許可／岡山県知事(般-25)第20142号　二級建築士事務所登録／岡山県知事登録第5828号

ひらお建築

〒701-2504　岡山県赤磐市福田472　有限会社 平尾建築

http://www.hirao-k.co.jp

☎086-954-2726